

第1部 トークセッション



飯尾 歩 いいお あすみ

中日新聞論説委員

●1985年中日新聞入社、現在、中日新聞論説委員。社説とコラムを執筆。環境、農業、原発問題を主に担当。至学館高校の校歌「夢追人」を作詞・作曲。CDが発売され、売上の一部は「夢追奨学金」として震災遺児を支援している。



高井ちはる たかいちはる

Rela 鍼灸接骨院代表 / 国際中医薬膳師

●鍼灸接骨院のホームケア薬膳ブランド【CHI_HARU】をプロデュース。食生活からの美容と健康法、東洋医学の考えをもとに、土と体の健康に関する「身土不二」や「医食同源」など薬膳講座などを行っている。「社会問題をクリエイティブに解決する」をコンセプトにイベント企画等、幅広く活躍中。



山田貴文 やまだ たかふみ

養蜂家

●1978年岐阜県生まれ。26歳頃、趣味で養蜂を開始し養蜂の魅力の虜になる。その後、養蜂家として起業。蜂蜜を絞りたい方に蜜蜂を届ける【種蜂屋】として蜜蜂の育成及び販売を行っている。ミツバチがネオニコチノイドによる大きな被害に遭い、解決する中で農業の負の部分を実感し啓蒙活動に取り組んでいる。



今井 隆 いまい たかし

株式会社龍の瞳 代表取締役 実行委員長

●1955年下呂市生まれ。農林水産省に入省し、統計情報業務を遂行。44歳で「龍の瞳」原種を発見し、51歳で退職、起業する。安全で美味しい米づくりを追求して、米コンテストで龍の瞳生産者が多数賞歴している。現在、地域の活性化のために行動を起こしている。お酒の雑誌「たる」、お米の業界紙「商経アドバイス」に執筆中。

出演者は予告なく変更する場合がございます

第2部 パネルディスカッション



山内晴雄 やまうち はるお

NPO法人祖父江のホテルを守る会理事長

●現職中は、いじめ・不登校・児童虐待対応など青少年問題を中心に奔走。年退職御15年、念願であった、生きものと自然環境を学び考える活動に取り組んでいる。愛知県および稲沢市の社会教育委員、青少年育成や環境保全等の観点からこれからの地域づくり・人づくりのあり方を提唱している。1947.3生まれ



吉野隆子 よしの たかこ

オーガニックファーマーズ名古屋代表

●オアシス 21 オーガニックファーマーズ朝市村村長。NPO法人全国有機農業推進協議会理事、あいち有機農業推進ネットワーク役員、東海農政局有機農業推進委員会委員。2016年、オアシス 21 オーガニックファーマーズ朝市村が日本農業賞「食の架け橋の部」大賞を受賞。共著に『本来農業宣言』（コモンズ）など。



益田大輔 ますだ だいすけ

須田病院 精神科医長 / 社会復帰研究会 副会長

●1974年、福岡県で生まれる。愛媛大学医学部卒業後、岐阜大学病院精神科に勤務。2001年から高山赤十字病院心療内科、2005年から特定医療法人人生会須田病院にて勤務し食べ物と精神の関連について研究。現在、高山市議会議員でもある。



長橋有三 ながはし ゆうぞう

キングスワークショップ 代表

●1960年一宮市生まれ。大学卒業後建築業に従事。2011年飼育犬の社会化施設を開園し、その後、無農薬・無肥料の自然栽培農園を設立すべく、2015年新規就農。人にも犬にも優しいドックラン施設を併設した。市民農園を開設すべく耕作放棄地を開墾して、市民に食の安全性や農業体験の場を提供している。



与嶋靖智 よしま やすり

飛騨高山よしま農園 代表

●1974年高山市でサラリーマンの父で兼業農家の長男として生まれる。情熱ある祖父（故）の自然農法に取り組む姿を見ながら成長したのが農業への原動力。九州東海大学農学部卒業後、「農業は理論よりも現場の実践が第一」と考え就農、現在、飛騨高山よしま農園経営。農業改良普及員資格、学芸員資格等取得。



後藤美由紀 ごとう みゆき

一宮市 市議会議員

●ゼネコン OL、ブライダル奏者、花講師、保育士、市議と異色の経歴を持つ三児の母。農業や添加物を気にする母の影響で食にこだわる。味噌作り始めて18年、子どもたちへ楽しく食育体験も実施。また、ダンボールコンポストを実践し、環境問題も考える。現在は一宮市議会議員として農地のあり方についても取り組む。

出演者は予告なく変更する場合がございます

知ることから始めてみませんか？ 食・環境・農業 沈黙の春62年後の現実
トークセッションinウィルあいち

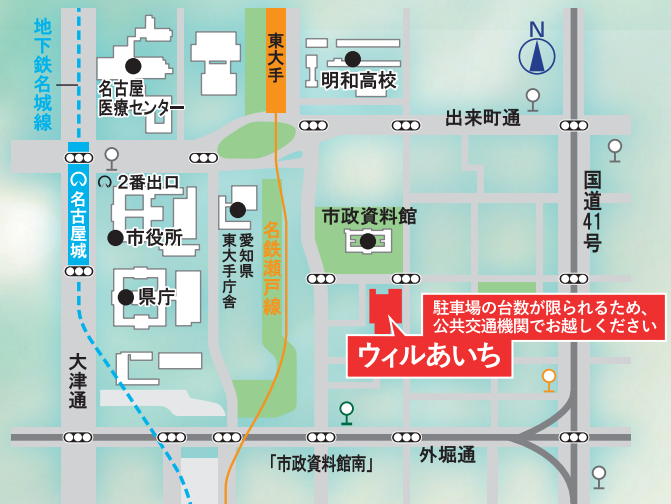
日時 5月25日(土) 2024年 開場 12:00
13:00~16:15

定員 800名 参加無料 小学5年以上参加者全員
龍の瞳3合プレゼント

申込 事前申込制 運営事務局(株)龍の瞳(担当坂本)
TEL.0576-74-1191

場所 ウィルあいち 4階 ウィルホール
愛知県名古屋市東区上笠杉町1番地

- 基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約8分
- 市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分



- 地下鉄名城線「名古屋城」駅 2番出口より東へ徒歩約8分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約6分

▼かんたんスマホ申込

▼お申込み用紙FAX0576-54-1836

知ることから始めてみませんか？ 食・環境・農業 沈黙の春62年後の現実トークセッションinウィルあいち FAXお申込み票



お名前(代表者)	所属団体(任意)	メールアドレス(任意)
参加人数(代表者含む)	電話番号(任意)/FAX番号	ご住所(任意)